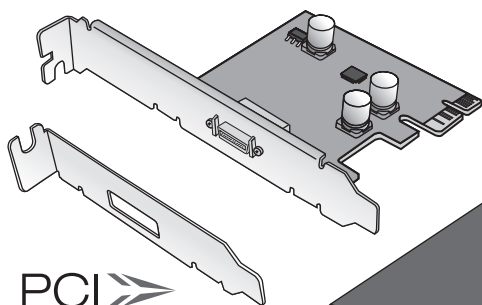


PCI Express接続 SxS Cardアダプタ外付けタイプ

# REX-PE51EX

## ユーザーズマニュアル

2010年7月 第1.2版



PCI  
EXPRESS®



本製品を正しく安全にお使いいただくため  
ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

ラトックシステム株式会社

**RATO** RATO Systems, Inc.

〈ご注意〉

1. 本書の著作権はラトックシステム株式会社にあります。
2. 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡お願い申し上げます。
3. 本書の運用により生じた結果の影響については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
4. 本書の一部または全部を無断で使用・複製することはできません。
5. 本書の内容は、将来予告なく変更する場合があります。

- ExpressCardは、PCM CIAの登録商標です。
- PCI-SIG、PCI Express、PCI Expressロゴは、PCI-SIGの登録商標です。PCIeは、PCI-SIGの商標です。
- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有しておりますが、弊社はその使用許諾契約により本商標の使用が認められています。
- SxS、SxS PROは、ソニー株式会社の商標です。
- Apple、Mac、Mac OSは、Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標または登録商標です。なお本書では、™、®マークは明記していません。

---

---

# 目次

---

---

● 安全にご使用いただくために	2
<b>1</b> はじめに	3
-1. 内容物の確認	3
-2. 動作環境	4
-3. 対応カード	4
-4. 使用上の注意	4
-5. 各部名称	5
<b>2</b> セットアップ	6
-1. 本製品が使えるようになるまでの手順	6
-2. Low Profile PCI Expressで使用する場合	6
-3. ハードウェアの装着	7
-4. ドライバ・ユーティリティのセットアップ	9
<b>3</b> SxS Cardの使用(必ずお読みください)	14
-1. SxS Cardのドライバインストール	14
-2. SxS Cardの取り外し時の注意	15
<b>4</b> よくある質問	17
<b>5</b> お問い合わせ・ユーザ登録	22
-1. 本製品に関するお問い合わせ	22
-2. 修理について	23
<b>6</b> 一般仕様	24
● REX-PE51EX 質問用紙	

## 安全にご使用いただくために

本製品は安全に充分配慮して設計を行っていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。

### 表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、火災や感電などにより、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、感電やその他の事故により、人が負傷または物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。



**警告**

- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため、使用しないでください。



**注意**

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モーターなどのノイズが発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びた物の近くで保管、使用しないでください。
- 煙が出たり異臭がする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

# 1

## はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

### ＜本製品の特徴＞

本製品はデスクトップPCでSxS Cardを使用するためのアダプタです。

PCI Expressの信号ラインにリピータを搭載し十分な信号品質を確保しています。

本製品添付のドライバソフトウェアを使用することで、OS起動後もSxS Cardの交換が可能となります。

SxS Pro Mediaの下記サイトで周辺機器として認定されています。

<https://www.oss-formats.org/sxs/outline/index.html>

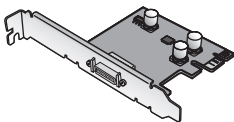
## 1-1. 内容物の確認

パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。

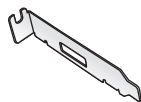
万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。



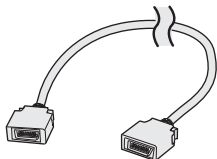
● 外付け用SxS Card  
アダプタ



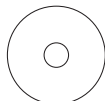
● PCI Expressボード



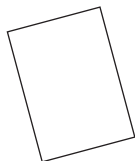
● Low Profile用  
ブラケット



● PCI Express信号  
ケーブル(約100cm)



● CD-ROM  
(ドライバ/ユーティリティ  
マニュアルpdf)



● インストールガイド



● 保証書

## 1 -2. 動作環境

- ◆ 対応OS : Windows 7/Vista/XP ※ 64bit版にも対応  
Mac OS X 10.4.x以降
- ◆ 対応機種 : PCI Expressスロットを装備したWindows PCまたはMac Pro

## 1 -3. 対応カード

- ◆ SxS PRO ソニー SBP-8、SBP-16 (※1)
- ◆ SxS-1 ソニー SBS-32G1 (※1)
- ◆ メモリスティックデュオアダプタ ソニー MSAC-EX1 (※1)
- ◆ ExpressCard Reader ATP AF-PCIESWH-HSGI1 (※1、※2)

【制限事項】※1. Mac OS10.4ではスリープには対応していません。  
※2. Mac OS10.4では、PCの電源を切ってから取り外してください。

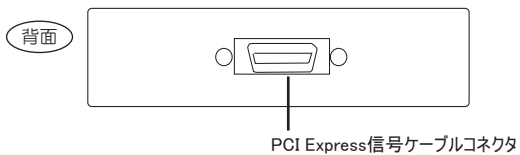
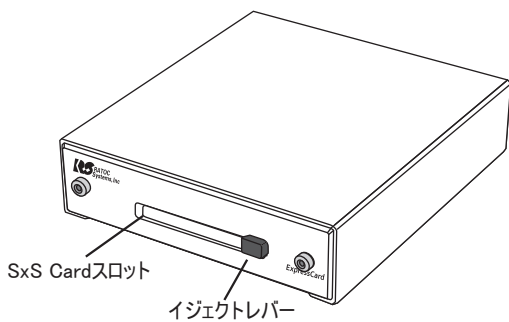
その他最新の動作確認情報は弊社のWeb(<http://www.ratocsystems.com/>)で確認することができます。

## 1 -4. 使用上の注意

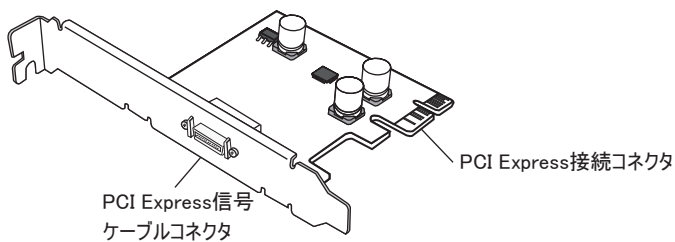
- 対応OSはご使用になるExpressCardの動作環境に準じます。
- PCIe信号ケーブルは本製品専用のため、本製品以外では使用できません。
- ExpressCardの接続インターフェイスはPCIeベースとUSB2.0ベースの2種類あります。本製品はどちらの接続インターフェイスにも対応しています。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 製品改良のため、将来予告なく外観または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートは行っていません。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- 本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に内容を明記しております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。

## 7 -5. 各部名称

### ●外付け用SxS Cardアダプタ



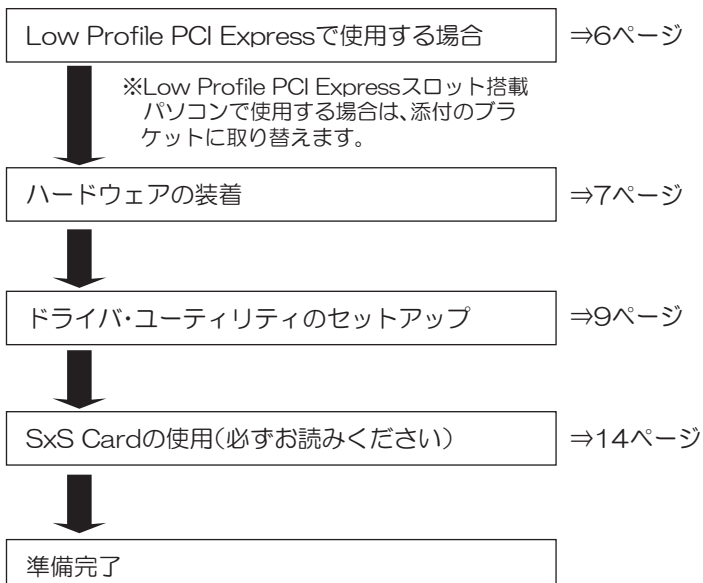
### ●専用PCI Expressボード



# 2

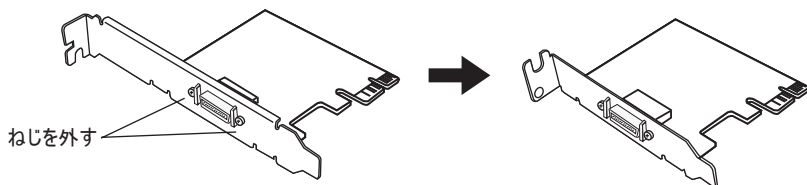
## セットアップ

### 2-1. 本製品が使えるようになるまでの手順



### 2-2. Low Profile PCI Expressで使用する場合

Low Profile(ロー・プロファイル) PCI Expressスロット搭載パソコンで使用する場合は、下図を参考にし、添付のブラケットに付け替えてください。

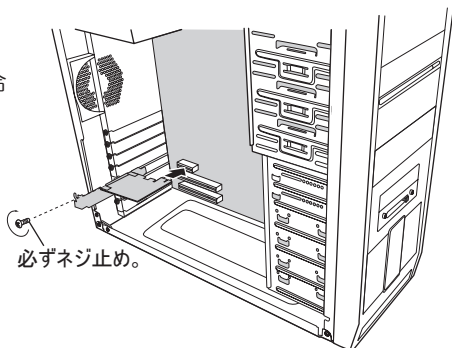




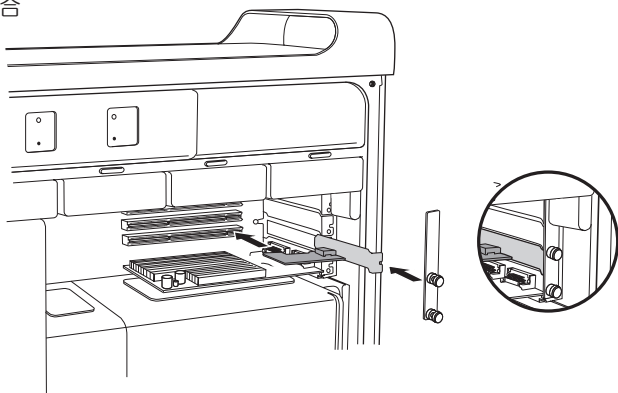
## 2 -3. ハードウェアの装着

1. パソコンの電源を切り、電源ケーブルを取り外してください。
2. PCI ExpressスロットにPCI Expressボードを取り付けます。

### ●WindowsPCの場合



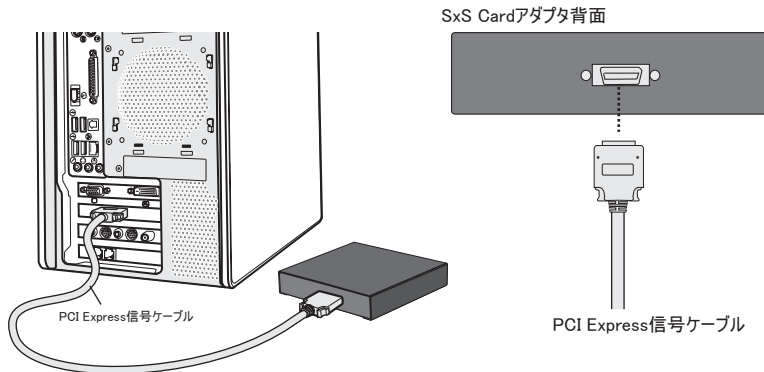
### ●Mac Proの場合



### ⚠ 注意

- 作業前に身体の静電気を除去してから取り付けを行ってください。
- スロットに対し、ボードが傾いた状態で装着し利用すると、本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。
- 金色の接触部がソケットに完全に見えなくなるまで挿入してください。
- 図示のように、ブラケットは必ずネジ止めをしてください。

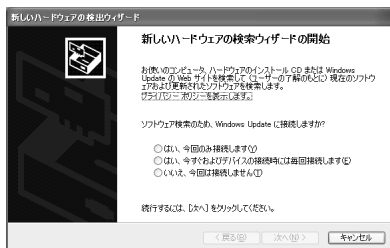
### 3. PCI Express信号ケーブルを接続します。



Windows 7/VistaではOS起動後に次の画面が表示されますが、ここでは何もする必要はありません。  
次ページ「ドライバ・ユーティリティのセットアップ」へ進んでください。



Windows XPではOS起動後に次の画面が表示されますが、「キャンセル」で閉じてください。



## 2-4. ドライバ・ユーティリティのセットアップ

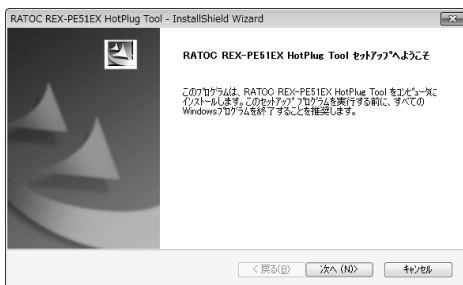
### (Windowsでのインストール)

1. 製品添付CD-ROMをCDドライブへ挿入するとインストーラが自動的に起動します。

※ ユーザーアカウント制御のダイアログが出力される場合は「はい(Y)」ボタンをクリックします。



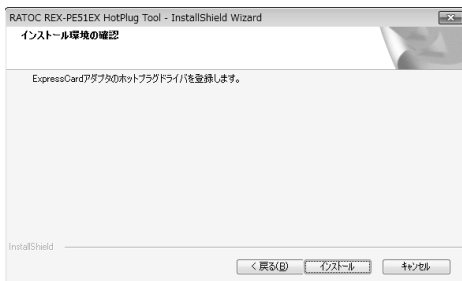
2. 「RATOC REX-PE51EX HotPlug Tool セットアップへようこそ」のダイアログで「次へ(N)>」ボタンをクリックします。



3. 「インストール先の選択」のダイアログでインストール先を指定し「次へ(N)>」ボタンをクリックします。



4. 「インストール環境の確認」のダイアログで、「インストール」ボタンをクリックします。



5. 「このデバイスソフトウェアをインストールしますか？」のダイアログで、発行元を確認し、「インストール(I)」ボタンをクリックします。



6. 「完了」ボタンをクリックします。  
以上でWindowsでのインストールは完了です。

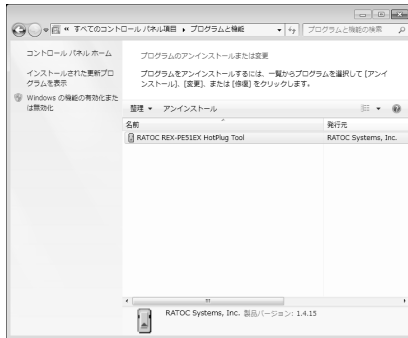


14ページ **3** 「SxS Cardの使用(必ずお読みください)」へ進んでください。

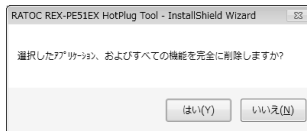
## (Windowsでのアンインストール)

※ アンインストールが必要な場合のみお読みください。

1. スタートメニューから「コントロールパネル」を選択し、「プログラムと機能」をクリックします。  
(WindowsXPでは「プログラムの追加と削除」を選択してください。)
2. 「RATOC REX-PE51EX HotPlug Tool」を選択し、「アンインストール」をクリックします。



3. アンインストール確認のダイアログで「はい(Y)」ボタンをクリックします。



4. 「完了」ボタンをクリックします。  
以上でアンインストールは完了です。



## (Macでのインストール)

1. 製品添付CD-ROMの次のファイルをダブルクリックします。  
MacOSX 10.4の場合: PE51\_Device\_Driver104x.dmg  
MacOSX 10.5/10.6の場合: PE51\_Device\_Driver.dmg  
(※ PE51\_Driver\_InstallerはMacOSX 10.5.6 以降に対応しています。)

※ 以下はMacOSX 10.6での手順となります。他のOSでも同様にインストールを行ってください。

2. インストーラが表示されますので、PE51\_Driver\_Installerを実行します。



3. 「続ける」ボタンをクリックします。



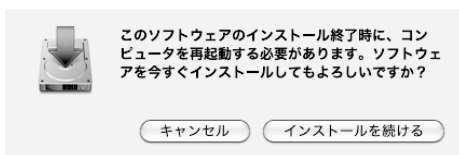
4. 「インストール」ボタンをクリックします。



5. パスワードを入力します。



6. 「インストールを続ける」ボタンをクリックします。



以上でインストール作業は完了です。

「再起動」ボタンをクリックするとOSが再起動します。



14ページ **3**「SxS Cardの使用(必ずお読みください)」へ進んでください。

## (Macでのアンインストール)

※ アンインストールが必要な場合のみお読みください。

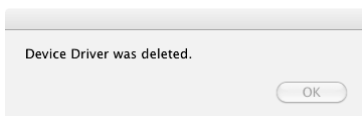
1. 製品添付CD-ROMの次のファイルをダブルクリックします。  
MacOSX 10.4の場合： PE51\_Device\_Driver104x.dmg  
MacOSX 10.5/10.6の場合： PE51\_Device\_Driver.dmg



2. アンインストーラが表示されますので、PE51\_Driver\_Uninstallerを実行します。  
パスワードを入力します。



3. 以上でアンインストールは完了です。



## 3 SxS Cardの使用（必ずお読みください）

### 3-1. SxS Cardのドライバインストール

SxS Cardのドライバは下記のサイトよりダウンロードし、インストールしてください。

<http://www.sony.jp/products/Professional/ProMedia/goo/goo07/sxs.html>

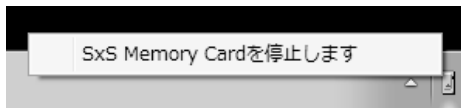


## 3-2. SxS Cardの取り外し時の注意

(Windowsでの取り外し方法)

※ メディアアダプタをご使用の場合も、必ず以下の手順にて取り外しを行ってください。

1. SxS Cardを取り外すには、先ず **2** でインストールしたユーティリティ(ホットプラグ取り外しツール)を使用します。  
タスクバーに登録されたアイコンをクリックし、表示された停止処理をクリックします。



※ Windows7でのタスクアイコンが隠れていますので、次の手順にて表示させてください。

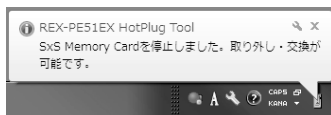
下図のように「カスタマイズ」をクリックします。



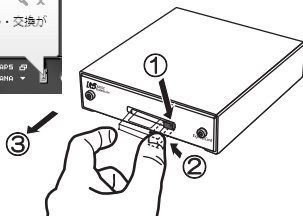
PE51HotPlugTool.exeの動作に「アイコンと通知を表示」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



2. タスクバーより取り外し可能のメッセージが表示されることを確認します。



3. イジェクトレバーを押し(①)、突出したイジェクトレバーを再度押し(②)、SxS Cardを取り外します(③)。

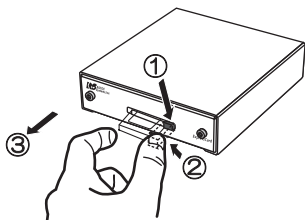


## (MacOSでの取り外し方法)

1. メディアのアンマウント操作をしてください。



2. イジェクトレバーを押し(①)、突出したイジェクトレバーを再度押し(②)、ExpressCardを取り外します(③)。



# 4 よくある質問

Q SxS Cardを認識しません。

Windows

A 以下をご確認ください。

デバイスマネージャーにてSxS Cardが登録されているかご確認ください。

1. デバイスマネージャーを開きます。

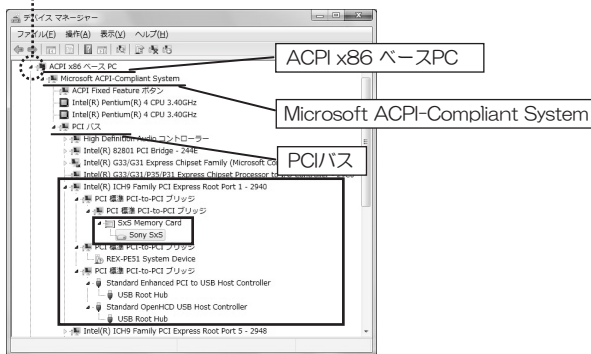
<開き方一例>

- Windows 7/Vista: [スタート]—[コントロールパネル]から[デバイスマネージャー]を起動します。
- Windows XP : [スタート]—[コントロールパネル]—[パフォーマンスとメンテナンス]—[システム]を開きます。「ハードウェア」をクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

2. タスクバーの[表示]をクリックし「デバイス(接続別)」を選択し、表示を確認します。

<Windows 7での例>

ここをクリックするとサブカテゴリが表示されます。



※ Windows7/Vistaでは上記「REX-PE51 System Device」に“?”マークが表示され、プロパティを開くとリソースが利用できないとの表記がありますが問題ございません。

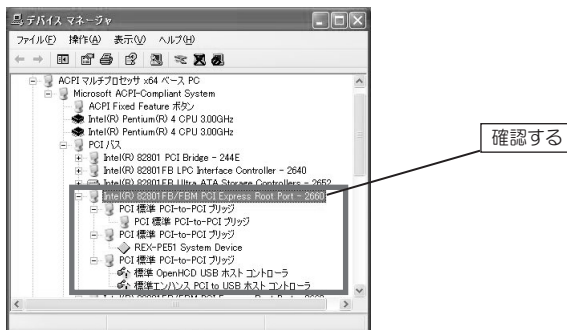
3. 表示されていない場合は、次項についてご確認ください。

1. SxS CardおよびPCI Express信号ケーブルが正常に接続されていますか。
2. PCI Expressボードを別のPCI Expressスロットに変更した場合も同様ですか。
3. SxS Cardのドライバはインストールしていますか。

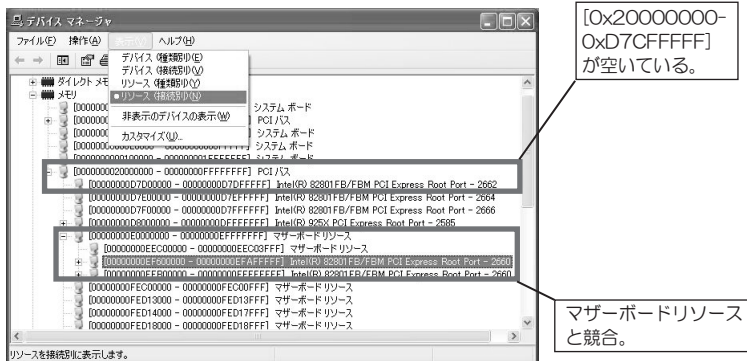
Q デバイスマネージャー上で“?”となっています。 Windows

A リソースが競合している可能性があります。以下の手順にて割り当てるリソースを変更してください。

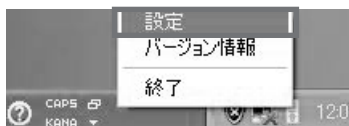
1. 本製品が接続されているPCI Express Root Portの番号を確認します。  
下記例では「PCI Express Root Port - 2660」となります。



2. デバイスマネージャーの表示を「リソース(接続別)」に変更し、「1」で確認した「PCI Express Root Port - 2660」を「PCIバス」下より確認します。  
この例では「マザーボードリソース」とリソースが競合していることが分かります。  
変更先のリソースとしては[0x20000000 - 0xD7CFFFFF]が空いていることが確認できます。



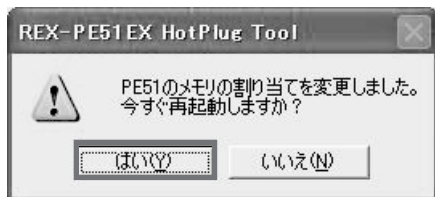
3. タスクバーのホットプラグツールを右クリックし「設定」をクリックすると、メモリ設定を行う画面が表示されます。(ここでは「スタートアドレス」と「エンドアドレス」の変更を行います。)



4. 「2.」で確認した空きリソースを指定後、「OK」ボタンをクリックしOSを再起動します。

スタートアドレス: 0x20000000

エンドアドレス : 0xD7CFFFFF



5. OS再起動後、リソースが指定範囲内に割り当てられていることを確認します。

[0xD7000000-0xD79FFFFFF]  
に割り当てられた。



## A 以下をご確認ください。

1. [アプリケーション]-[ユーティリティ]フォルダにある [システムプロファイル] を起動します。
2. [ハードウェア]-[PCIカード] をクリックします。  
(下記例ではSlot3にREX-PE51EXが接続されています。)



3. 表示されていない場合は、次項についてご確認ください。
  1. SxS CardおよびPCI Express信号ケーブルが正常に接続されていますか。
  2. PCI Expressボードを別のPCI Expressスロットに変更した場合も同様ですか。
  3. SxS Cardのドライバはインストールしていますか。

# 5

## お問い合わせ・ユーザ登録

### 5-1. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記弊社サポートセンターまでお問い合わせください。お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号までお送りください。折り返し、電話またはFAX、メールにて回答いたします。なお、ご質問に対する回答は下記営業時間内とさせていただきますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましては弊社にてテスト/チェック等を行う関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

#### ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル

TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410

FAX:06-6633-3553 (FAXは24時間受付)

営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00  
土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。  
またホームページ上からのご質問・お問い合わせも可能です。

<http://www.ratocsystems.com/>



## 5-2. 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本書を参照し、接続や設定が正しく行われているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。なお、修理は部品修理ではなく、全交換修理となる場合がありますことをご了承ください。修理に関してご不明な点がありましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

〈製品送付先〉 ラトックシステム株式会社 修理センター  
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル  
TEL:06-6633-0190

〈送付頂くもの〉 ・本製品の保証書の原本  
・製品  
・質問用紙（本書巻末の「質問用紙」に現象を明記してください。）

〈送付方法〉 宅急便等、送付の控えが残る方法でお送りください。  
弊社への修理品の送料は、送り主様をご負担ください。返送の費用は、弊社が負担いたします。  
輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

〈修理費用〉 保証書に記載の保証期間・条件のもと、有償となる場合があります。詳細は保証書をご覧ください。

修理についてのご案内

<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

## 6

## 一般仕様

型番	REX-PE51EX	
名称	PCI Express接続 SxS Cardアダプタ (外付けタイプ)	
対応OS	Windows 7/Vista/XP ※ 64bit版にも対応 Mac OS X 10.4.x以降	
対応機種	PCI Expressスロットを装備したWindows PCまたはMac Pro	
バスインターフェイス	ExpressCard Standard Release 1.0準拠 PCI Express Base Specification Revision 1.0a	
カードスロット数	1スロット (ExpressCard/34のみ対応)	
対応ExpressCard	SxS PRO	ソニー SBP-8、SBP-16(※1)
	SxS-1	ソニー SBS-32G1(※1)
	メモリスティックデュオアダプタ	ソニー MSAC-EX1(※1)
	ExpressCard Reader	ATP AF-PCIESWH+HSG1(※1、※2)
	※その他、最新の動作確認情報は弊社Web ( <a href="http://www.ratocsystems.com/">http://www.ratocsystems.com/</a> ) 参照	
動作電源電圧	DC 3.3V (PCI Expressバスより供給)	
ExpressCard への出力電源	+3.3V : 最大1300mA	
	+3.3Vaux : 最大275mA	
	+1.5V : 最大650mA	
動作環境	温度 : 0~40℃、湿度 : 20~80% (但し結露しないこと)	
外形寸法	SxS Cardアダプタ (外付用) 約120(L) × 103.6(W) × 27.4(H) mm (突起部を除く)	
	PCI Expressボード 約65.3(L) × 69.8(W) × 1.6(T) mm (突起部を除く)	
重量	約720g (製品内容一式)	
製品内容	外付け用SxS Cardアダプタ、PCI Expressボード、Low Profile用ブラケット、 PCI Express信号ケーブル (約100cm)、CD-ROM、インストールガイド、保証書	
保障期間	1年間	

【制限事項】 ※1. Mac OS10.4ではスリープには対応していません。  
※2. Mac OS10.4では、PCの電源を切ってから取り外してください。

- PCI Express信号ケーブルは本製品専用のため、本製品以外では使用できません。
- 製品改良のため、将来予告なく外観または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートは行っていません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。



